

報告（1） 第1回少人数教育推進検討委員会（5月31日）の概要

1 報告事項

「令和2年度検討委員会報告書」の内容の振り返りとその後の県の取り組み（1・2年生への導入、広報）について、事務局から説明

2 議題

(1) 令和4年度検討委員会の論点について

以下の2つの論点を第2回以降の会議で取り扱うことについて、了承

- ・小3以降の少人数教育の方向性
- ・アクティブクラスの取り扱い

(2) 25人学級導入の効果等の検証について

- ・大学の専門家等による助言を受け、非認知能力の側面と学力面に関する調査結果の分析を進めることを確認
- ・令和2年度から実施している調査の結果の一部を速報として紹介

○委員からの主な発言

- ・少人数学級はきめ細かな指導が可能。3年生以降にも導入してほしい。
- ・アクティブクラスについて午後も教員を配置してほしいとの現場の声がある。
- ・教員の負担軽減や働き方といった側面からも考える必要がある。 など